

OBON 2015

Returning personal items to their families.

個人の遺留品をご遺族の元へ



EVERYONE HAS A FAMILY

誰でも一人一人に家族がいます

OBON 2015: お詫び

ニュースレターの発行が大変遅くなり申し訳ございません。

OBON2015 は、日中夜、休みなく日々の日章旗返還作業に取り組みながら、今夏にオレゴン州で開催予定のOBON 2015展示会（3箇所）の準備に奔走しております。

また、8月初旬には戦後70年目の節目に合わせて7名の元米兵と共に全米から返還を託された「寄せ書き日の丸」70枚+を日本まで持参してアメリカから平和と友好の声をお届けする事を目標にして、現在準備・調整中です。

目次

2ページ: オレゴン歴史協会

3ページ: OBON 2015 展示

4ページ: 千人針

5ページ: 日章旗ご遺族判明

6ページ: ご支援の御礼

Oregon Historical Society



Oregon Historical Society Exhibit オレゴン 歴史協会 展示会

WORLD WAR II

2015年6月26日～12月7日まで開催

場所：米国オレゴン州ポートランド

<特別展示>

- ・ ウィルソンの14ポイント
- ・ ナチス軍を探すための機械
- ・ 真珠湾攻撃当時の手記
- ・ 王立空軍の制服
- ・ フォートスティーブンからの榴散弾
- ・ 風船爆弾のリング 他多数



WWII 講師：デイビッド・アイゼンハワー
最高司令官ドワイト・アイゼンハワーの孫
作家



この展示会では、戦時中の手紙、制服、骨董品、記念品 などの 大変珍しく 貴重な品々が 展示されています。第二次世界大戦の面影を できるだけ 後世の皆さんに知っていただくという目的に 乗じ OBON2015 の活動説明ができる機会を いただきました。

OBON 2015 展示コーナーでは、全米で初めて旧日本兵が、家族の一員であるというヒューマンストーリーを掲示しました。

OBON 2015 展示

オレゴン歴史協会でのOBON 2015 展示は、70年という時を超え 先の大戦当時のことに
思いを馳せると同時に、現在までに至る国際間を超えた「平和」と「和解」について考える
展示内容を、実物4枚の日章旗の展示と共に設定しました。

<OBON 2015： 展示名> 『最終章：平和と和解』

“The Final Chapter: Peace and Reconciliation.”



70年前



70年後

1000 人の女性からの 千人針



この上記の絵は、75年前の日本をそのまま映し出しものです。たくさんのグループの女性たちがある駅の構内に集まっています。女性たちは一様に一針、一針、布に針を入れています。これが最終的に“千人針”と呼ばれるものです。

千人針は、長さ約30インチ（約76センチ）の綿のベルトです。兵士が制服の下に腰に巻き付けるようにデザインされています。兵士の母親、妻、姉妹たちが熱心に1000人の女性たちへ布に針を入れてもらうようお願いしながら作られました。1000人の女性たちから1000の針（縫い目）をいれてもらって完成となります。1000人の女性たちの一針、一針に込められた勝利への祈りや願いは、若い兵士が無事に帰還することにつながると信じられていました。



千人針は、時によってただ何本ものまっすぐな線を縫ったものもあれば、虎の形を縫ったものもあります。

日本の文化では、虎は不死身で大胆不敵、猛猛しく遠く離れた場所で一人になっても必ず家に戻ってくるとされていました。



千人針は、戦利品として、少なくとも1000を超える数は、米国に持ち帰られました。

中には、千人針を所持していた兵士の名前が書いてあり、兵士のご家族へ返還できる手掛かりになりますが、上記写真のようにご家族へお返しできる手掛かりのない場合もあります。

ご遺族判明の報告



兵士名：櫻下 茂 命

静岡県在住のご遺族が判明いたしました。今夏の帰国時に米国から持参して返還をさせて頂く予定です。



兵士名：杉本高光命

山梨県在住のご遺族が判明いたしました。今夏の帰国時に米国から持参して返還をさせて頂く予定です。



Name of the soldier: Mr. Saburo Tanaka. The flag is going to return to his younger sister in Wakayama prefecture.



兵士名：小川 士一郎 命

福岡県在住のご遺族が判明いたしました。今夏の帰国時に米国から持参して返還をさせて頂く予定です。



兵士名：田中 三郎 命

和歌山県在住のご遺族が判明いたしました。今夏の帰国時に米国から持参して返還をさせて頂く予定です。

皆様のご協力に心から感謝を申し上げます

OBON 2015 プロジェクトご支援の御礼

クラウドファンディング「READYFOR」を通して、OBON 2015 のご支援をして頂きました皆様方に心より御礼を申し上げます。皆様からの温かなお気持ちとご支援金は、大切に、そして有効に今後の活動資金として使用させて頂きます。「READYFOR」のサイトでは、規定上、目標の期限を2015年8月31日と明記しておりましたが、私たちは、今夏を一つの筋目としての目標としつつも期日が過ぎても、OBON 2015 は終了せずに引き続き少しでも多くの日章旗を返還できるように一生懸命で取り組んで参ります。

「READYFOR」引換券で明記しておりました1万円以上のご支援金を寄付して頂きました方の氏名を掲載させて頂きます。（順不同）

野瀬 金作 様	松本 聖吾 様	塚本 諭史 様	梅原 美恵 様
柳沢 高志 様	松岡 志保 様	橋本 貴則 様	玉井 健之 様
土井 貴明 様	小久江 尚 様	石井 顕勇 様	大向 真司 様
三木 めぐみ 様	赤金 恵美子 様	大辻 尚 様	生江 芳亮 様
伊藤 勲 様	金安 一也 様	宮崎 裕幸 様	岳 一隆 様
Harry A Hill 様	加藤 真美子 様	山本 淳介 様	溝呂木 敬 様
堂田 光治 様	織田 吉夫 様	荒浪 督様	豊田 正文様
奈良 光浩 様	風早 由美 様	加地 由美香 様	安藤 崇 様
山宮 敏夫 様	古知 有希子 様	松本 康子 様	手嶋 美佳 様
安藤 みちよ 様	佐々木 隆 様	横山 仁美 様	M. I. 様
三木 進 様			

OBON 2015 へ個別で1万円以上のご支援金を寄付して頂きました方の氏名を掲載させて頂きます。（順不同）

網野 孝幸 様
海老原 幸子 様
Storch 美弥子 様
青山 重徳 様

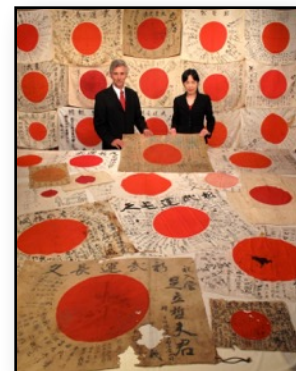
氏名を掲載させて頂けなかったご支援者の皆様も含め

ニュースレターの書面をもちまして、皆様からの温かなご支援、ご協力に心より御礼を申し上げます。

今後とも引き続き、OBON 2015 をよろしくお願いいたします！

レックス&敬子 ジーク

OBON 2015 共同代表



OBON 2015

P.O. Box 282

Astoria, Oregon 97103

contact@OBON2015.com